

発言No. 17

受付No. 2

令和 3 年 8 月 19 日
11 時 50 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 17 番 氏名 佐々木 豊治

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1, 医療的ケア児支援について

① 今年6月、たんの吸引や人工呼吸器などが日常的に必要な子どもとその家族を支援する「医療的ケア児支援法」が成立し、9月施行となっているが、浜田市における医療的ケア児支援の現状を伺う。

② 支援法では医療的ケア児の居住地に関係なく、等しく適切な支援をすることを国や自治体の責務であると明記しており、浜田市において、新たな支援策を充実すべきと思うが所見を伺う。

2, 通学路の危険箇所対策について

先日の市民一日議会においても通学路の安全対策について訴えがあった。

美川の牛谷地域から小中学校までの県道区間のことで、私自身もこれまでも議会で取り上げてきた経緯もあるので、改めて質問をする。

当該地域の通学路の安全対策について平成26年に要望が出され、カラーペイントなどの対応がなされている。

平成29年にも再び要望が出され、県はこれ以上の整備対応はできないとの回答で、「生徒指導にて対応」とのことで、結果として対応済とされてきた。

しかしながら、抜本的な対策にはなっておらず、令和元年6月定例会議でこの問題を取り上げ、路線バスの活用も含め危険を少しでも回避する対応をお願いしていた。

① 当時の答弁では「全市的な問題として考え対応を検討したい」との答弁ではあったが、その後の検討状況を伺う。

② 見通しが悪い狭いカーブなど、特に危険な個所だけでも簡易な対応などができないのか改めて伺う。

3. 河川の浚渫について

① 河川の浚渫の必要性について、担当課の認識を伺う。

② 災害対策の一環として、河川の浚渫の抜本的な対応を財源も含め、検討すべきと思うが所見を伺う。